

健やかで感謝と思いやりにあふれる人の「和」、 その人らしさを育み、一人ひとりが輝く「我」。

者避難支援計画を推進し、避難行動要支援者名簿などの整備を進めます。同時に住み慣れた地域で人と人とのつながりを大切にし、誰もが安心して暮らすことのできる支援体制を整備するため、第4期障がい者福祉計画、第6期障がい福祉計画および第2期障がい児福祉計画の策定に取り組みます。

また、北海道、民生委員児童委員、障害福祉サービス提供事業所などの関係機関との連携を深め、相談・支援の充実を図ります。

子育て支援については、訪問型家庭教育支援事業や地域子育て支援拠点事業を実施します。特に、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を実施する子育て世代包括支援センターを運営し、総合的な支援体制の充実を図ります。

ニーズに応じた幼児期の教育・保育を総合的に提供するため、時間外保育や一時預かり事業等多様化する保育ニーズに対する支援を実施し、安心して子育てできる環境づくりを進めます。

高齢者福祉については、地域包括ケアシステムを推進するため、生活支援体制整備や地域全体での見守りなど、互いに支え合う体制づくりの充実に取り組みます。

特に、要支援者などの訪問型、通所型サービスの運用や生活支援サービスの充実、各種健康教室・サロンの開催による健康づくりや閉じこもり予防、認知症カフェの開催など、高齢者に優しく、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境づくりを進めます。

(3) 教育・生涯学習

主要施策の第3分野は、「教育・生涯学習」であります。

白老町教育大綱・白老町教育推進基本計画の基本理念「ともに学び合い、こころひびかせ笑顔かがやく、教育の町しらおい」に基づき、教育の創造と実践に取り組んでまいります。また、白老町教育大綱については、今年度が最終年度であるため第6次白老町総合計画との整合性を図りながら、改定を進めます。

民族文化については、体験交流活動や学習機会、各種イベントなどを通して、アイヌ民族の歴史・文化への理解促進と普及啓発を行うほか、関連団体と連携し、各種人材育成に取り組みます。

また、アイヌ文化を復興・発展させる拠点であるウポポイの認知度向上・魅力発信を行います。

スポーツ・レクリエーションについては、スポーツに親しみ、健康や体力づくりの増進を図るための場所と機会を充実します。

また、老朽化の著しい総合体育館アリーナ照明器具改修などを実施するほか、町民温水プール改修事業を実施します。

国際・地域間交流については、民間活力を生かした交流を支援するほか、本年は国際姉妹都市ケネル市代表団が来町されることから、互いの歴史や文化について理解を深めるよう姉妹都市交流の充実を図ります。

人権については、人権擁護委員や保護司などの関係団体との連携による人権教育を推進

します。

(4) 産業

主要施策の第4分野は「産業」であります。**産業連携・雇用**については、産業活動の連携強化や地域資源を生かした企業誘致に取り組みます。

また、中小企業への低利融資制度による経営の安定化や人材誘致活動の支援、合同企業説明会の充実などを通して、雇用の確保や地域産業力の基盤構築を図ります。

港湾については、第3商港区の静穏度向上に向けた島防波堤の整備や施設の点検事業を実施するとともに、岸壁や堆積ヤードの利用実態に応じた調整を図るなど取扱貨物の増加に努めます。

新規取り扱い貨物の開拓や港湾利用を伴った企業誘致活動を推進して行くほか、本年は、クルーズ船ばしふいっくびいなすが10月に寄港する予定となっていることから、歓迎行事を実施するとともに、引き続きクルーズ船の誘致活動を展開します。

商工業については、ウポポイ開設に伴う観光インフォメーションセンターの効果的活用や、民間活力ゾーンへの参入事業者決定に向けた取り組みを進めるとともに、さらなる商店街などの空き店舗対策や創業・経営安定化に向けた支援・充実に取り組みます。

また、小規模企業の振興に関する条例の制定及び基本計画の策定を進めます。

さらに、食をコンセプトとした土産品や新商品の開発を進めます。